

STYLUS SH-60

- [トップ](#) | [製品特長](#) | [主な仕様](#) | [製品外観](#) | [アクセサリ](#)

- [さまざまな手ぶれに対応](#) | [感嘆された高性能](#) | [iHSテクノロジー](#) | [充実の機能](#)

※記載されている情報は発表当時のものですので、情報が古かったり、リンクが切れている場合がございますが、ご了承ください。

最新機種はこちら

さまざまな手ぶれに対応

コンパクト最強の手ぶれ補正

静止画3軸の手ぶれを補正する「3軸フォト手ぶれ補正」

コンパクトデジタルカメラで初めて、上下左右の角度ぶれに加えて回転ぶれもメカ的に補正する、手ぶれ補正機能を搭載。オリンパスのミラーレス一眼"OM-D"と同方式の駆動機構を採用しています。

1. ピッチ
2. ヨー
3. 光軸回転のぶれ



上下左右の角度ぶれに加え、光軸回転ぶれもメカ的に補正

動画の手ぶれを補正する、「ハイブリッド5軸ムービー手ぶれ補正」

動画撮影時は、上下左右の角度ぶれ、光軸周りの回転ぶれをメカ的に補正し、さらに、電子補正で大きなぶれやXY方向の並進ぶれにも対応します。ビデオカメラに匹敵する性能で、歩いたり小走りのときの大きなぶれにも対応します。

1. ピッチ
2. ヨー
3. 並進のぶれ
4. 並進のぶれ
5. 光軸回転のぶれ



回転ぶれもメカ的に補正



光軸回転によるぶれ補正前



光軸回転ぶれ補正後

角度ぶれ (ヨー、ピッチ) とは

カメラがX軸 (左右方向) に対して、前傾・後傾する方向に動いてしまうのがピッチ、Y軸 (上下方向) に対して左右に回転する方向に動いてしまうのがヨーです。望遠撮影で起こりやすいと言われています。従来の動画撮影ではヨーとピッチの補正のみを行っていました。



1.ピッチ 2.ヨー

回転ぶれとは

レンズを中心にカメラが、右回り・左回りに回転することによるぶれです。SH-60の動画では、メカ方式で回転ぶれを強力に補正します。



並進ぶれとは

上下方向 (Y軸)、左右方向 (X軸) にカメラが動くことによるぶれです。

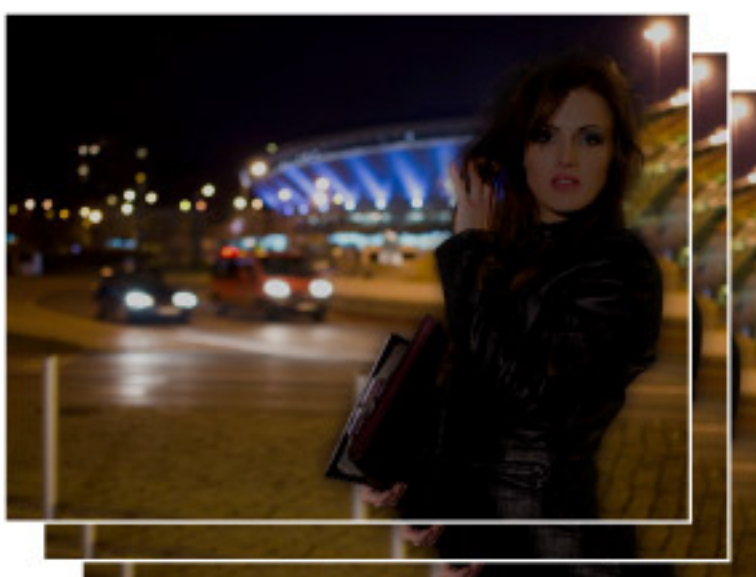


暗いシーンでもぶれずに人物も夜景も美しく撮れる「手持ち夜景 with フラッシュ」

手持ち夜景モードで、フラッシュが使えるようになりました。手前の人物に対してフラッシュを発光した画像と、背景の夜景を自動合成し、人物も夜景も美しく撮影できます。



人物を撮るためにフラッシュを発光して撮影



背景の夜景を撮るために通常の手持ち夜景モードで撮影



手持ち夜景モードにフラッシュonで、背景の夜景を手前の人物を合成。夜景も人物も美しく撮れます。

※写真はイメージです。

関連リンク



ブックマークレット



サポート

- ▶ [重要なお知らせ](#)
- ▶ [ニュースリリース](#)
- ▶ [Q&A](#)
- ▶ [ダウンロード](#)
- ▶ [アクセサリ対応表](#)
- ▶ [修理について](#)
- ▶ [お問い合わせ](#)
- ▶ [ユーザー登録](#)

▶ [ページトップへ戻る](#)